

第15回日本食海外普及功労者表彰受賞者講演内容（ビデオレター）

木村 重男

私、カナダ・トロント市に在住しております木村重男です。このたびは大変栄誉ある賞をいただきありがとうございました。

私は1973年に、カナダに剣道指導で移住しました。もともと剣道指導といえども生活ができませんので、当時は工場働き、または造園業をやっておりました。

最初に開いたレストランが1978年です。当時は、トロントには4店か5店の日本レストランがあったと思います。そして、その中でもわれわれが目指したのは、ニューヨークで寿司ブームが起こっているというのを聞き、寿司レストランを始めようということでパートナーが2週間の特訓をニューヨークで受け、寿司レストランを始めました。たまたま新聞の記事に載ったこともあり、開店当時から大変繁盛しておりました。

1984年に私が単独でトロント飛行場の近くに「Ginko Restaurant」をオープンしました。それから2004年にはオンタリオ州政府が魚介類の冷凍法を上程し、その反対運動をするために日本レストラン協会を立ち上げました。同志の協力もあり、皆さんが反対運動の書面をつくり政府に反対した結果、その法律を撤廃することに成功いたしました。それ以来毎年、その存続の意味も含めて、カナダに伝統日本食を残そうということで和食祭りを開催しております。

そして、いまトロントには1200~1300の日本レストランがあると聞いております。しかしながら、われわれが目指す伝統日本食文化をここに継続するためには、若い人材が必要です。いままでのように日本からどんどん職人さんを入れるような状況ではありません。これから何としてもここで人材を育てるための学校、またはそういう組織が必要だと思います。これからも皆さんにいろいろなかたちで協力をお願いすると思います。これからもよろしく願いいたします。今日はありがとうございました。